

平成24年滋賀県貿易実態調査結果概要

平成26年 3月
滋賀県商工観光労働部観光交流局

I 調査の概要

- 1 調査対象期間
平成24年 1月 1日～平成24年12月31日
- 2 調査の方法
調査対象企業に調査票を郵送し、回収して集計。
- 3 調査対象企業および回答状況
従業員数30人以上の製造業の事業所
(1) 対象企業数 936
(2) 回答企業数 406 (回答率 43.4%)

貿易実績のある企業		() 内は延べ企業数	
大企業	輸出・輸入	43	
	輸出のみ	11	(輸出 54)
	輸入のみ	15	(輸入 58)
	計	69	
中小企業	輸出・輸入	57	
	輸出のみ	27	(輸出 84)
	輸入のみ	33	(輸入 90)
	計	117	
合計	輸出・輸入	100	
	輸出のみ	38	(輸出 138)
	輸入のみ	48	(輸入 148)
	計	186	

※ 利用上の注意事項

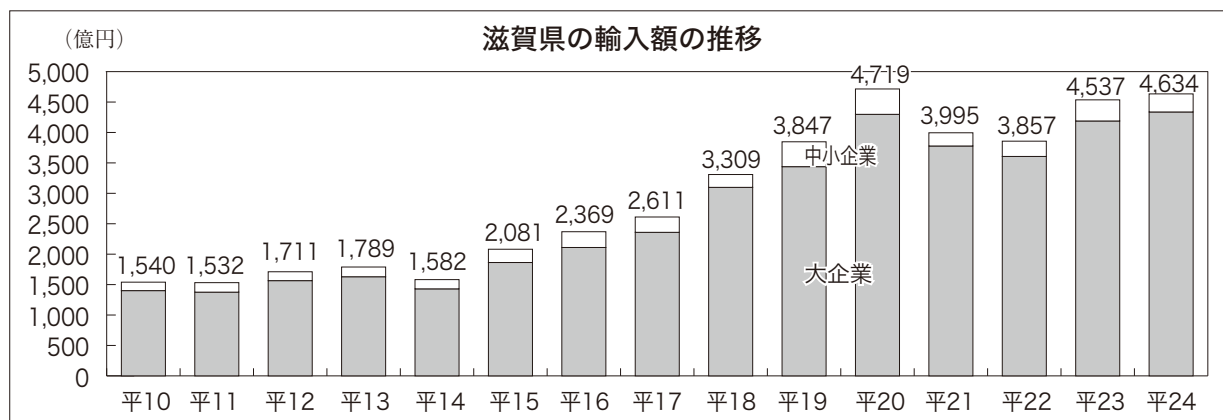
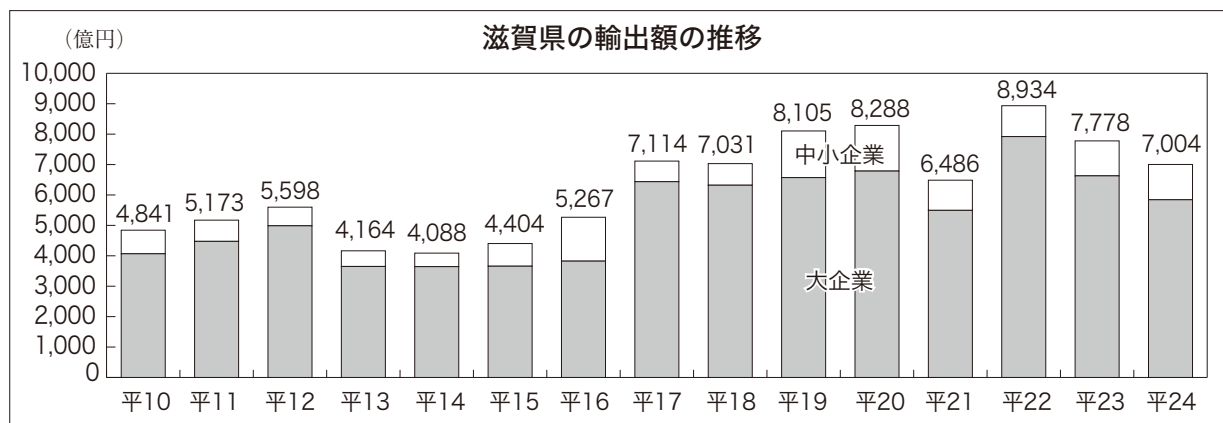
- (1) 本調査は、本県の輸出入の傾向を知るため単年毎に実施している任意調査であり、回答のあった事業所の輸出入額(本社経由および親企業、商社経由等の間接輸出入を含む)を集計したものであるため、必ずしも本県の総輸出入額とは言えない。
- (2) 本調査においての大企業・中小企業の区分については、資本金の額または出資の総額が3億円以下の企業または常時雇用する従業員数が300人以下の会社を中小企業とした。ただし、平成10年度までの大企業・中小企業の区分については、資本金の額または出資の総額が1億円以下の会社ならびに常時使用する従業員数が300人以下の会社が中小企業となっている。
- (3) 輸出入品目の分類は日本標準産業分類を基本とした。
- (4) 各表の各数値の合計は四捨五入の関係で計欄の数値と一致しない場合がある。

Ⅱ 輸出入の状況

1 輸出入概況

滋賀県貿易実態調査によると、本県の平成24年の輸出額は7,003億67百万円で、輸入額は4,633億62百万円であった。平成23年と同様に平成24年も輸出額が前年度を下回り、年間貿易額（輸出額＋輸入額）も前年比で5.5%の減少となった。

企業区分で見ると、中小企業の輸出額は、1,160億46百万円で全体の16.6%、輸入額は、297億円で全体の6.4%となっている。



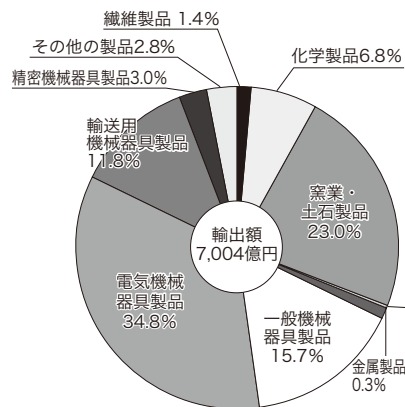
滋賀県の輸出額および輸入額の推移

(単位：百万円)

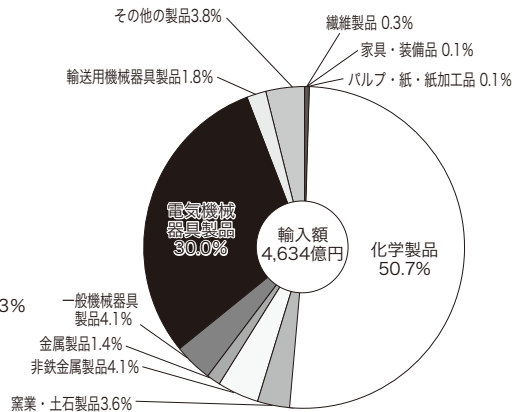
年次	輸 出 額			輸 入 額		
	大企業	中小企業	計	大企業	中小企業	計
平成10年	406,674	77,475	484,149	140,054	13,946	154,000
平成11年	447,533	69,731	517,264	137,626	15,599	153,225
平成12年	498,673	61,170	559,843	156,522	14,602	171,124
平成13年	364,958	51,413	416,371	162,884	16,007	178,891
平成14年	364,368	44,386	408,754	143,040	15,209	158,249
平成15年	365,809	74,544	440,353	186,254	21,824	208,078
平成16年	382,512	144,220	526,732	211,027	25,915	236,942
平成17年	643,684	67,681	711,365	235,870	25,200	261,070
平成18年	632,145	70,956	703,101	309,848	21,070	330,918
平成19年	657,074	153,387	810,461	343,764	40,899	384,663
平成20年	678,605	150,244	828,849	429,836	42,085	471,921
平成21年	549,545	99,082	648,627	377,809	21,701	399,510
平成22年	791,950	101,459	893,409	360,629	25,081	385,710
平成23年	662,924	114,855	777,779	418,948	34,736	453,684
平成24年	584,322	116,046	700,367	433,663	29,700	463,362

2 商品別輸出・輸入の状況

商品別輸出額（平成24年）

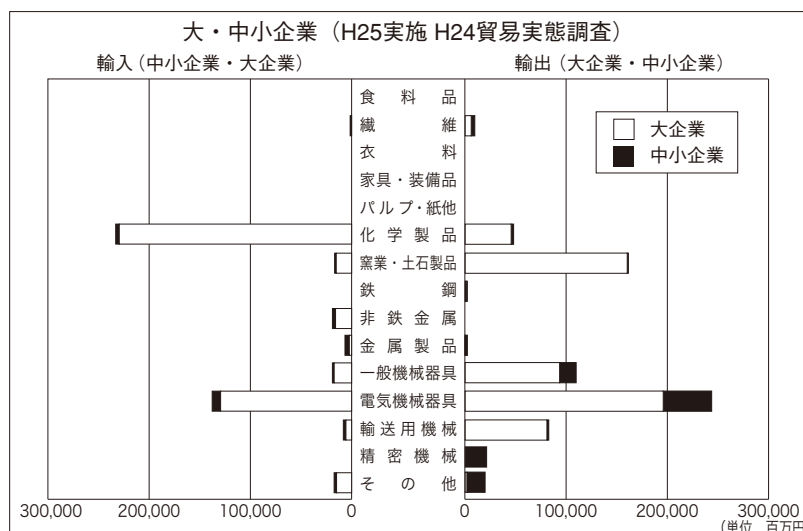


商品別輸入額（平成24年）



（単位：百万円）

品 目	商品別輸出額（平成24年）						商品別輸入額（平成24年）					
	総 数		大 企 業		中 小 企 業		総 数		大 企 業		中 小 企 業	
	輸出金額	構成比	輸出金額	構成比	輸出金額	構成比	輸入金額	構成比	輸入金額	構成比	輸入金額	構成比
食 料 品	5	0.0%	0	0.0%	5	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
織 維 製 品	9,478	1.4%	5,941	1.0%	3,537	2.4%	1,458	0.3%	307	0.1%	1,151	3.9%
衣料・その他の繊維製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家具・装備品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	457	0.1%	0	0.0%	457	1.5%
パルプ・紙・紙加工品	204	0.0%	0	0.0%	204	0.2%	233	0.1%	0	0.0%	233	0.8%
化 学 製 品	47,855	6.8%	45,444	7.8%	2,411	2.1%	234,804	50.7%	231,294	53.3%	3,511	11.8%
窯業・土石製品	161,351	23.0%	160,242	27.4%	1,109	1.0%	16,903	3.6%	15,328	3.5%	1,575	5.3%
鉄 鋼	2,097	0.3%	932	0.2%	1,166	1.0%	19	0.0%	4	0.0%	15	0.0%
非鉄金属製品	327	0.0%	52	0.0%	275	0.2%	19,104	4.1%	15,997	3.7%	3,107	10.5%
金 属 製 品	2,135	0.3%	5	0.0%	2,129	1.8%	6,610	1.4%	2,299	0.5%	4,311	14.5%
一般機械器具製品	109,715	15.7%	93,394	16.0%	16,321	14.1%	19,128	4.1%	17,388	4.0%	1,740	5.9%
電気機械器具製品	243,728	34.8%	195,822	33.5%	47,906	41.3%	138,799	30.0%	130,401	30.1%	8,398	28.3%
輸送用機械器具製品	82,624	11.8%	80,812	13.8%	1,812	1.6%	8,241	1.8%	5,663	1.3%	2,577	8.7%
精密機械器具製品	21,178	3.0%	0	0.0%	21,178	18.2%	194	0.0%	0	0.0%	194	0.7%
その他の製品	19,672	2.8%	1,679	0.3%	17,993	15.5%	17,412	3.8%	14,981	3.5%	2,431	8.2%
計	700,367	100.0%	584,322	100.0%	116,046	100.0%	463,362	100.0%	433,663	100.0%	29,700	100.0%

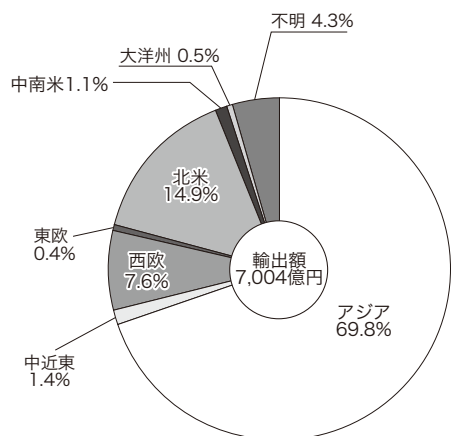


商品別輸出実績では、電気機械器具製品が、2,437億28百万円で最も多く、全体の34.8%を占めている。次いで窯業・土石製品の1,613億51百万円（構成比23.0%）、一般機械器具製品の1,097億15百万円（構成比15.7%）の順となっており、輸送用機械器具製品や精密機械器具製品を含めた機械関連業種で全体の65.3%を占める。

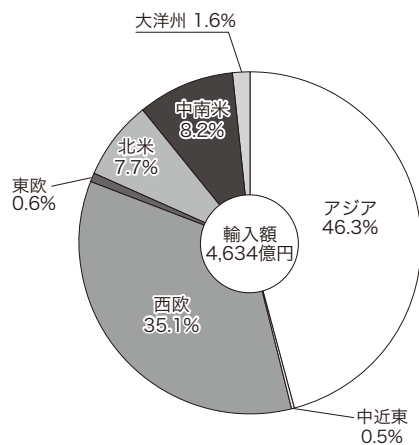
商品別輸入実績では、化学製品が2,348億円4百万円で最も多く、全体の50.7%を占めている。次いで、電気機械器具製品の1,387億99百万円（構成比30.0%）の順であり、これらで全体の約8割を占めている。

3 輸出仕向地・輸入仕入地の状況

仕向地別輸出額（平成24年）

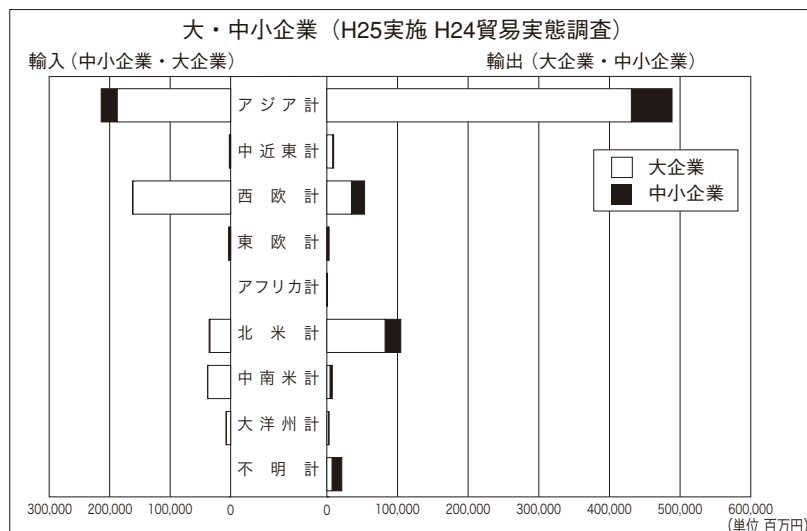


仕入地別輸入額（平成24年）



（単位：百万円）

地域	仕向地別輸出額（平成24年）						仕入地別輸入額（平成24年）					
	総数		大企業		中小企業		総数		大企業		中小企業	
	輸出金額	構成比	輸出金額	構成比	輸出金額	構成比	輸入金額	構成比	輸入金額	構成比	輸入金額	構成比
アジア	488,541	69.8%	430,990	73.8%	57,551	49.6%	214,748	46.3%	188,100	43.4%	26,648	89.7%
中近東	9,619	1.4%	8,239	1.4%	1,380	1.2%	2,214	0.5%	1,769	0.4%	445	1.5%
西欧	53,407	7.6%	34,795	6.0%	18,612	16.0%	162,443	35.1%	161,936	37.3%	507	1.7%
東欧	3,122	0.4%	2,417	0.4%	704	0.6%	2,813	0.6%	2,595	0.6%	218	0.7%
アフリカ	318	0.0%	117	0.0%	200	0.2%	8	0.0%	0	0.0%	8	0.0%
北米	104,657	14.9%	82,439	14.1%	22,218	19.1%	35,673	7.7%	34,339	7.9%	1,334	4.5%
中南米	7,701	1.1%	4,502	0.8%	3,199	2.8%	37,953	8.2%	37,794	8.7%	160	0.5%
大洋州	3,187	0.5%	2,219	0.4%	968	0.8%	7,510	1.6%	7,130	1.6%	379	1.3%
不明	29,817	4.3%	18,604	3.2%	11,213	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	700,367	100.0%	584,322	100.0%	116,046	100.0%	463,362	100.0%	433,663	100.0%	29,700	100.0%

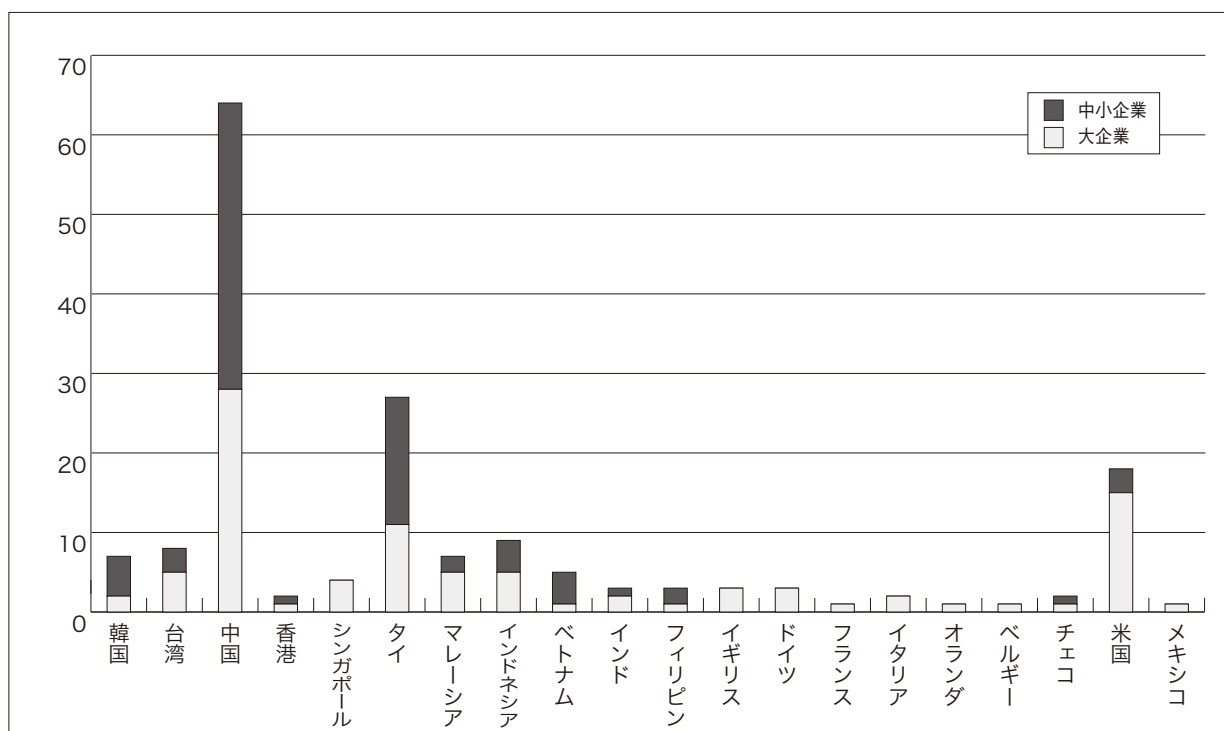


仕向地別輸出実績は、アジア向けが最も多く4,885億41百万円で全体の69.8%を占めている。次いで、北米向けの1,046億57百万円（構成比14.9%）、西欧向けの534億7百万円（構成比7.6%）となっている。

仕入地別輸入実績は、アジアが最も多く2,147億48百万円で全体の46.3%を占めている。次いで、西欧の1,624億43百万円（構成比35.1%）、中南米の379億53百万円（構成比8.2%）となっている。

Ⅲ 海外進出の状況（海外に関係工場・事業所を有する県内事業所数）（注：延べ事業所数）

1 海外関係工場・事業所の進出先



2 海外進出の状況

進出地域	進出国	大企業	中小企業	計
アジア	韓国	2	5	7
	台湾	5	3	8
	中国	28	36	64
	香港	1	1	2
	シンガポール	4	0	4
	タイ	11	16	27
	マレーシア	5	2	7
	インドネシア	5	4	9
	ベトナム	1	4	5
	インド	2	1	3
	フィリピン	1	2	3
西欧	イギリス	3	0	3
	ドイツ	3	0	3
	フランス	1	0	1
	イタリア	2	0	2
	オランダ	1	0	1
	ベルギー	1	0	1
東欧	チェコ	1	1	2
北米	米国	15	3	18
中南米	メキシコ	1	0	1
合計		93	78	171

3 今後の海外進出の意向

進出地域	進出国	大企業	中小企業	計
アジア	中国	1	1	2
	タイ	1	2	3
	ベトナム		1	1
	マレーシア		1	1
	中南米	メキシコ		2
合計		2	7	9

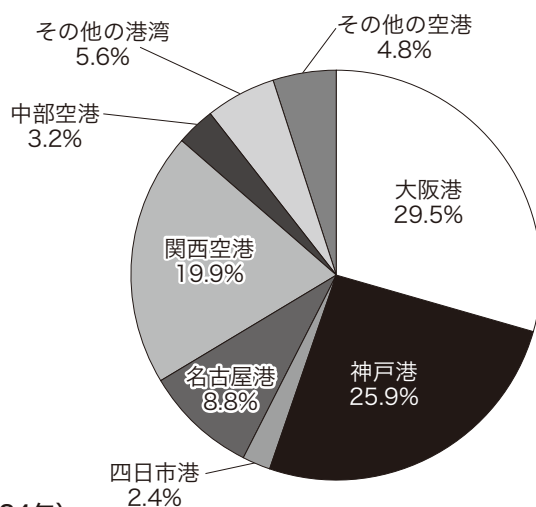
海外進出の最も多い地域は本県貿易総額の6割以上を占めるアジア地域であり139社が進出している。次が北米地域で18社である。西欧については、イギリス、ドイツ、イタリアなど11社である。アジアについては中国をはじめ東南アジアを中心に広く進出している。国別では中国に次いで進出企業数が多いのはタイであり27社が進出している。また少数ではあるがフランス、オランダ、ベルギー、メキシコに進出している企業もある。

今後の進出予定については、アジア地域への進出意向が見られる。

IV 輸出入の際に使用する港湾・空港

※企業数。複数回答可。回答のあったところのみ集計。

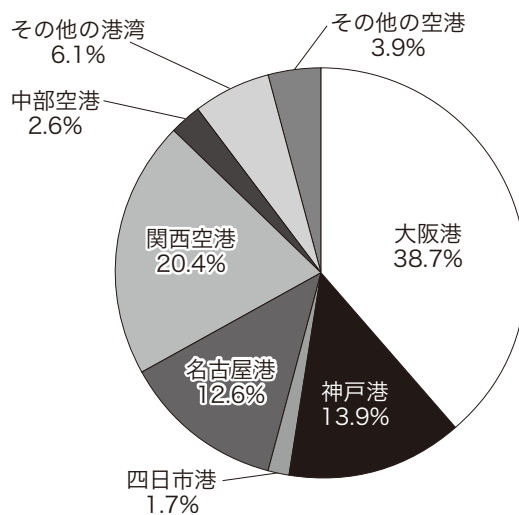
使用港湾・空港(輸出・平成24年)



使用港湾・空港(輸出・平成24年)

	大阪港	神戸港	四日市港	名古屋港	関西空港	中部空港	その他の港湾	その他の空港	計
大企業	26	27	6	12	23	3	10	7	114
中小企業	48	38	0	10	27	5	4	5	137
小計	74	65	6	22	50	8	14	12	251
構成比	29.5%	25.9%	2.4%	8.8%	19.9%	3.2%	5.6%	4.8%	100.0%

使用港湾・空港(輸入・平成24年)



使用港湾・空港(輸入・平成24年)

	大阪港	神戸港	四日市港	名古屋港	関西空港	中部空港	その他の港湾	その他の空港	計
大企業	33	15	3	13	25	5	3	6	103
中小企業	56	17	1	16	22	1	11	3	127
小計	89	32	4	29	47	6	14	9	230
構成比	38.7%	13.9%	1.7%	12.6%	20.4%	2.6%	6.1%	3.9%	100.0%

輸出入に使用する港湾・空港については、港湾では大阪港・神戸港・名古屋港、空港では関西空港を中心に、本県の立地特性により周辺の阪神・中京地域などの港湾・空港が広く利用されている。

V 平成24年貿易の変化について

平成24年は、前年（平成23年）と比較して輸出総額が10.0%の減、輸入総額が2.1%の増であった。

地域別にみると、輸出については約3分の2を占めるアジア地域が前年比で5.3%の減となっている。国別ではマレーシア、タイ、韓国への輸出が大きく減少している。平成23年に増加した中近東や中南米地域も減少しており、東欧および北米を除いたすべての地域で減少している。輸入については、東欧地域と北米地域を除き増加しており、国別では香港、台湾で大きく増加している。

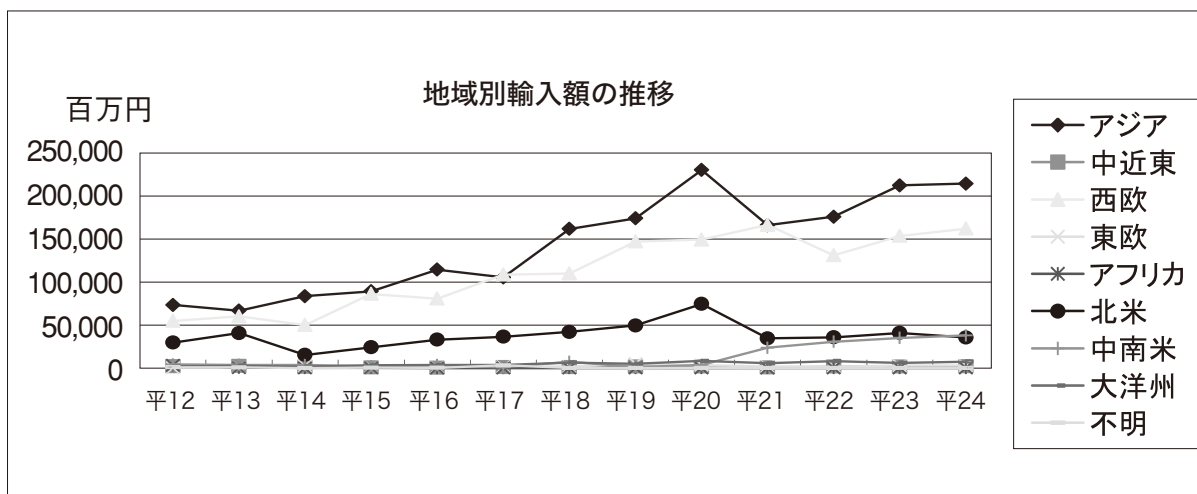
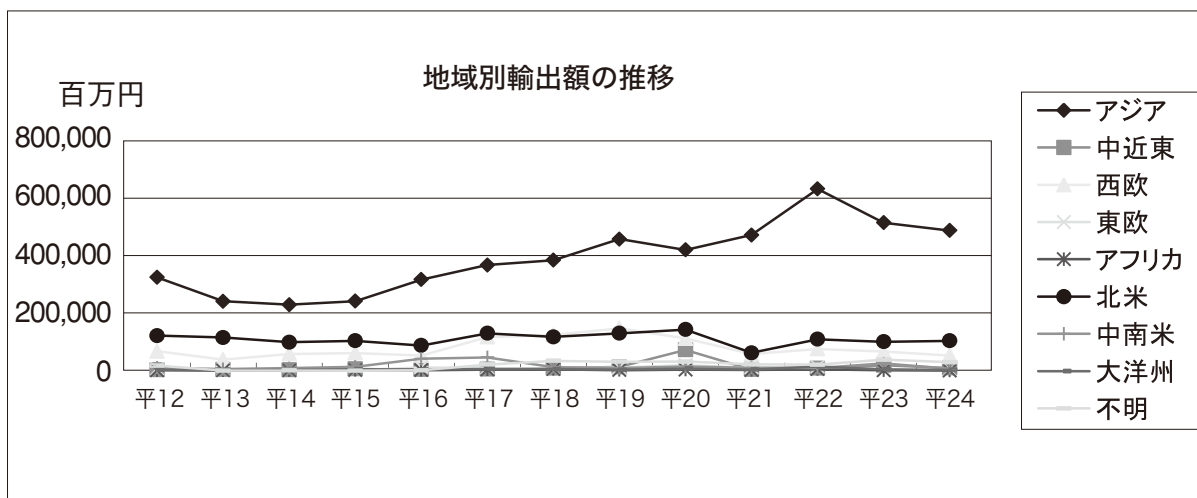
品目別の輸出については、全体の約3分の2を占める一般機械器具、電気機械器具、輸送用機械などの機械関連業種で前年比7.2%の減となっている。輸入については、全体の約半分を占める化学製品で前年比6.3%の増のほか、窯業・土石製品では46.7%の増となっている。

企業区分で見ると、中小企業の輸出額は1,160億46百万円で全体の16.6%、輸入額は297億円で全体の6.4%となっており、輸出では1.0%の増、輸入では14.5%の減となっている。

詳しく分析するため、前年と対比可能な企業（大企業48社、中小企業79社）を抽出し比較した結果、大企業平均で輸出が13.6%減、輸入が4.2%増、中小企業平均では、輸出が1.0%減、輸入が4.5%減となっており、大企業・中小企業ともに輸出は減少しているが、輸入は大企業で増加し、中小企業では減少している。特に、中小企業においては輸出・輸入ともに減少となった。

輸出額・輸入額の増減の程度については、大企業・中小企業とも企業による差が大きいが、企業数で比較すると、輸出が減少した企業数は大企業31社、中小企業53社であり、前年と比べ輸出額が3割以上減少した企業数は大企業7社、中小企業11社となっている。また、輸入が増加した企業数は大企業22社みられるが、中小企業では54社で減少している。

以上のとおり、本県における平成24年の輸出入の状況は、全体的に輸出は減少しており、前年から引き続き年間を通じて円高であった影響と考えられる。



発行
〒520-8577
大津市京町四丁目 1 - 1
滋賀県商工観光労働部観光交流局
TEL 077-528-3743



古紙配合率100%再生紙を使用しています